

## コントアネクスト Link2.4 血糖測定システム

Introduction of new self-monitoring of blood glucose system “Contour Next Link 2.4”

真鍋 和男・上田 泰志・池田 信

### ■Abstract■

世界最高クラスの高正確度、高精度での血糖測定を実現したコントアネクスト Link2.4 血糖測定システムについて述べる。本システムは単に血糖を測定するだけのシステムではなく、日本メドトロニック株式会社のミニメド 620G インスリンポンプおよびミニメド 640G インスリンポンプとの連携機能、並びに持続グルコースモニタ用センサである Enlite センサに対する較正機能といった新しい機能を有している。正確な血糖測定のみならず、インスリンポンプ等との連携機能を兼ね備えることで、より正確な血糖測定に基づいた、より確実なインスリン投与を支援することができる。結果として、糖尿病患者様の血糖値管理改善並びに QOL 向上に貢献することができれば幸いである。実際の使用イメージを交えながら本システムについて紹介したい。

Key Words: Diabetes, Blood Glucose, MDI, CSII, Insulin Pump, SMBG, CGM

持効型インスリンと速効型（または超速効型）インスリンを組み合わせると一日 1～4 回程度の注射を行うことが必要であるのに対し、CSII はインスリンポンプを一度装着すると数日間取替え不要である。さらに、超速効型（あるいは速効型）インスリンを持続的に皮下に微量注入することにより（ベーサルインスリン機能）、より生理的な基礎分泌に近いインスリン分泌パターンを再現することができるため、効果的な血糖値コントロールが期待できる。

本稿では、日本メドトロニック株式会社のミニメド 620G インスリンポンプおよびミニメド 640G インスリンポンプ<sup>2)</sup>の機能をサポートし、同インスリンポンプを使用している糖尿病患者様の日々の血糖値コントロールを支援するために開発されたコントアネクスト Link2.4 血糖測定システムについて紹介する。

### ■はじめに

日本国内において 100 万人以上の糖尿病患者の方がインスリン治療を行っていると言われており、インスリン治療を簡単に、かつ効果的に行いたいとのニーズが高まっている。インスリン療法には、頻回インスリン注射療法（Multiple Daily Injections: 以下 MDI と略す）と持続インスリン皮下注入療法（Continuous Subcutaneous Insulin Infusion: 以下 CSII と略す）があるが<sup>1)</sup>、MDI は

### ■システム概要

コントアネクスト Link2.4 血糖測定システムの最大の特徴は、指先血を用いて測定した血糖測定値を、専用の無線通信技術を用いてミニメド 620G インスリンポンプまたはミニメド 640G インスリンポンプに転送できることである。加えてインスリンポンプ側に搭載されたボーラスウィザードと呼ばれる機能を用いることで、食前に投与するボーラスインスリン量をより便利に計算でき、食後血糖を適切にコントロールすることが可能となる。またコントアネクスト Link2.4 血糖測定シ

Kazuo Manabe, Yasushi Ueda, Shin Ikeda  
PHC 株式会社 診断薬事業部  
In Vitro Diagnostics Division, PHC Corporation

資料をご希望の方はこちらへ